

1954年（昭和29年）7月1日 改正警察法施行 福岡県警察発足

昭和29年7月1日改正警察法が施行され、国家地方警察及び自治体警察が一体となり、新しい福岡県警察が発足した。

当時の警察本部には、警務部、刑事部、防犯部及び警備部が設置された。

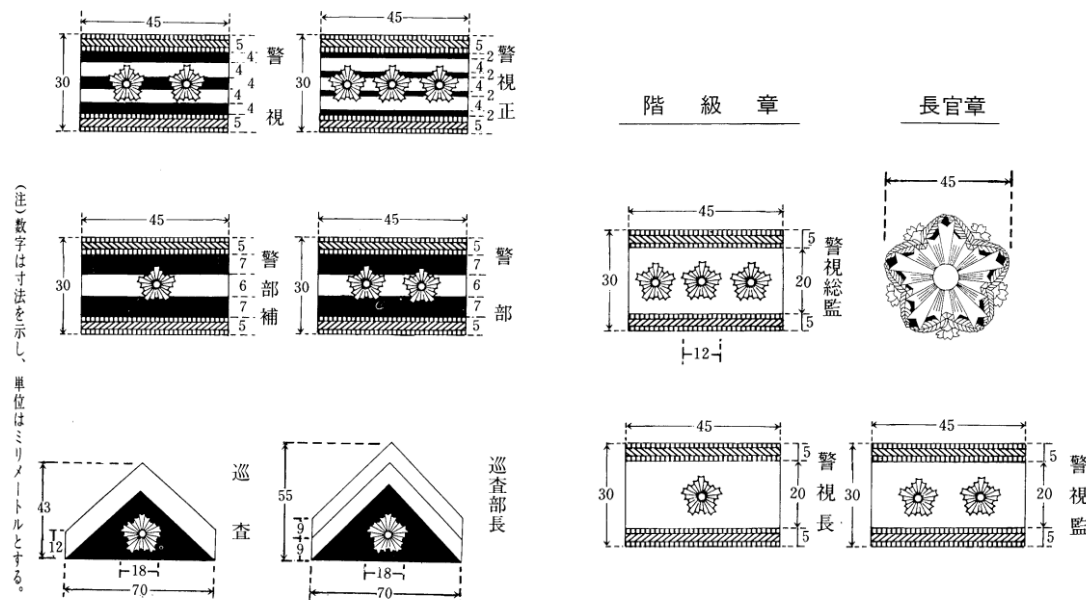
警務部・・・秘書課、会計課、警務課、厚生課、教養課、監察官室（部に附置）

刑事部・・・捜査第一課、捜査第二課、鑑識課

防犯部・・・警ら防犯課、少年課、保安課、交通課、機動警ら隊（部に附置）

警備部・・・警備第一課、警備第二課、警備第三課

警察学校・・・第一警察学校、第二警察学校



▲新しい階級章等

1955～1974
(昭和30年～49年)

- 1955年(昭和30年)
 - 1.6 新警察制度発足後初の警察始め式実施
 - 3.15 「防犯ふくおか」第1号発刊
 - 7.1 「福岡県警察歌」制定
- 1957年(昭和32年)
 - 6.1 自転車等の防犯登録制度実施
- 1958年(昭和33年)
 - 10.1 ダイヤル自動式による110番通報受理開始
(福岡、北九州両市)
- 1960年(昭和35年)
 - 3.27 三池争議に伴う警戒警備
 - 9.6 ローマオリンピック大会フリーピストルで、
教養課 吉川貴久選手 銅メダル
- 1962年(昭和37年)
 - 4.1 交通部を新設
- 1963年(昭和38年)
 - 4.1 総務部を新設
北九州市警察部を新設
 - 6.30 福岡市、筑紫郡、三井郡等における集中豪雨
に伴う災害救助警備
- 1964年(昭和39年)
 - 10.18 東京オリンピック大会フリーピストルで、
教養課 吉川貴久選手 銅メダル
- 1965年(昭和40年)
 - 6.1 第1回婦人補導員採用
- 1966年(昭和41年)
 - 3.28 「福岡県警察学校校歌」制定
 - 4.1 福岡県通信部発足
 - 7.8 全国警察けん銃射撃大会個人の部で、
教養課 男子個人 優勝
- 1969年(昭和44年)
 - 4.5 九州管区機動隊発足
- 1970年(昭和45年)
 - 12.10 福岡県警察電子計算機導入計画策定
- 1971年(昭和46年)
 - 1.11 交通巡視員(第1期生)採用
- 1972年(昭和47年)
 - 4.1 福岡市警察部を新設
- 1973年(昭和48年)
 - 4.2 一指指紋の照合に電子計算組織導入
 - 6.24 柔道世界選手権大会無差別級で、
教養課 二宮和弘選手 優勝
- 1974年(昭和49年)
 - 4.1 警ら部を新設

1975～1994 (昭和50年～平成6年)

○ 1976年(昭和51年)

7.29 モントリオールオリンピック柔道で、
教養課 二宮 和弘選手(軽重量級)
園田 勇選手(中量級)
が共に金メダル

○ 1980年(昭和55年)

11.22 全日本ピストル選手権大会フリーピストルで、
教養課 平井親文選手 優勝
12.15 自動車警ら隊V・H作戦を開始

○ 1981年(昭和56年)

6.24 婦人警察官を33年ぶりに採用
11.16 福岡県警察本部庁舎開庁
12.10 110番回線の全県広域集中運用の開始

○ 1983年(昭和58年)

1.4 運転免許業務における本県独自の電算システム
運用開始

○ 1984年(昭和59年)

6.26 福岡県警察旗制定

○ 1986年(昭和61年)

4.15 デジタル無線運用開始

○ 1987年(昭和62年)

8.22 カラーガード隊の発足
9.1 福岡県警察総合災害警備訓練実施
(全国に例のない夜間訓練)

○ 1988年(昭和63年)

10.21 第8回国際身障者スポーツ大会陸上スラローム競技で、
総務課 今泉千春選手 銅メダル

○ 1989年(昭和64年、平成元年)

4.1 「少年相談専門員制度」発足

○ 1990年(平成2年)

1.10 警察相談専用電話「#9110」(全国統一番号)
運用開始

○ 1991年(平成3年)

5.1 福岡県警察暴力団総合対策新体制発足

○ 1992年(平成4年)

4.22 女性白バイ隊「ハーティ・ホワイツ」発足
10.25 北九州市の路面電車廃止等に伴う総合的な
交通対策推進
12.1 県下28派出所に相談員配置
(派出所相談員制度導入)

○ 1993年(平成5年)

7.30 全国警察剣道選手権大会で、
教養課 女子個人 優勝

○ 1994年(平成6年)

4.1 警察官の服制が26年ぶりに改正
11.1 防犯部を生活安全部に改称
「派出所」を「交番」に改称

1995～2004 (平成7年～平成16年)

- **1995年(平成7年)**
 - 1.17 阪神・淡路大震災に伴う災害警備派遣
 - 8.10 「福岡県警察広域緊急援助隊」発足
- **1996年(平成8年)**
 - 3- 九州初の応用射撃訓練装置(映像射撃訓練装置等)設置
 - 6.13 福岡空港ガルーダ・インドネシア航空機炎上事故に伴う救出救助、交通規制等実施
 - 6.28 全国警察拳銃射撃競技大会で、女子団体戦 初優勝
- **1998年(平成10年)**
 - 10.1 「福岡県警察ホームページ」開設
- **2000年(平成12年)**
 - 1.25 「警察職員の信条」から「職務倫理の基本」に変更
 - 3.9 警察刷新会議の発足
 - 7.13 警察刷新に関する緊急提言(警察刷新の日)
 - 8.25 「福岡県警察改革推進委員会」設置
 - 9.18 オリンピックシドニー大会柔道女子57kg級で、
教養課 日下部基栄選手 銅メダル
- **2001年(平成13年)**
 - 6.1 全国一斉に「警察署協議会」設置
- **2002年(平成14年)**
 - 4.1 「婦人警察官」の表記及び呼称を「女性警察官」に変更
 - 8.3 全国初「少年柔剣道合宿研修」実施
- **2004年(平成16年)**
 - 4.5 新「通信指令システム」運用開始
警察本部庁舎別館開庁
 - 7.1 福岡県警察シンボル・マスコット「ふっけい君」誕生



▲福岡県警察シンボル・マスコット「ふっけい君」

2005～2014 (平成17年～平成26年)

○ 2005年(平成17年)

3.5 全日本ライフル射撃競技選手権大会女子
エアピストル競技で、

教養課 與子田由紀選手 優勝

3.20 福岡県西方沖地震に伴う災害警備

10.8 第37回全国白バイ安全運転競技大会
第1部 団体総合優勝

○ 2006年(平成18年)

4.27 音楽隊が「第1回ふれあいミニコンサート2006」を、福岡市中央区で開催
(後の安全・安心コンサート)

○ 2007年(平成19年)

3.9 広域通信系警察移動通信システム(APR)運用開始

10.1 「若手警察官早期育成システム」導入

○ 2008年(平成20年)

11.1 交替制勤務員「24時間当務勤務」に移行

○ 2009年(平成21年)

4.1 基本勤務時間「午前9時から午後5時45分まで」導入

10.19 「福岡県暴力団排除条例」制定

○ 2010年(平成22年)

1.1 暴力団対策部新設

○ 2011年(平成23年)

5.16 地域警察デジタル無線システムの配備、運用開始

○ 2012年(平成24年)

9.7 全国警察柔道選手権大会100kg級で、
第一機動隊 男子個人 優勝

10.1 警務部監察官室に「部内外通報窓口」設置

○ 2014年(平成26年)

9.11 工藤會関連事件特別捜査本部を設置し、本部長が
記者会見(工藤會総裁らを逮捕)

2015～2024 (平成27年～令和6年)

- 2015年(平成27年)
 - 6.15 「ニセ電話気づかせ隊推進委員会」発足
- 2016年(平成28年)
 - 6.1 「術科単位履修制度」運用開始
 - 11.8 博多駅前通り道路陥没事故に伴う警備・交通諸対策を推進
- 2017年(平成29年)
 - 1.25 防犯アプリ「みまもっち」運用開始
 - 7.5 平成29年7月九州北部豪雨に伴う災害警備
- 2018年(平成30年)
 - 11.15 「可搬式速度違反自動取締装置」運用開始
- 2019年(平成31年、令和元年)
 - 4.1 「一般職員」を「警察行政職員」に改称
 - 11.3 全日本剣道選手権大会で、
第一機動隊 國友鍊太郎選手 優勝
- 2020年(令和2年)
 - 3.26 航空隊奈多ヘリポートにおける業務開始
 - 4.1 「ピアサポート制度」運用開始
- 2021年(令和3年)
 - 6.1 県警ホームページにAIチャットボットを導入
 - 3.- 高度警察情報通信基盤システム(PⅢ)の本格運用の開始
 - 10.9 全国白バイ安全運転競技大会 団体総合優勝
- 2022年(令和4年)
 - 4.- 全国初「現場画像VR化システム」運用開始
- 2023年(令和5年)
 - 5.15 カスタマーハラスメント対策の運用開始
- 2024年(令和6年)
 - 4.7 全日本選抜体重別柔道選手権女子63kg級で、
教養課 青野南美選手 優勝
 - 7.1 福岡県警察発足70周年



◀紫法被を着たふっけい君

福岡県警察発足70周年記念ロゴマーク決定



作成者の作品に込めた思い

70周年の節目に前に踏み出すイメージが出せればと、ふっけい君が数字から出てくるデザインとし、警察の持つ「清廉さ」「堅実さ」といった印象からシンプルなデザインを心掛け、ゴシック調のフォントを使用しました。